

令和7年度 第3回富里市地域公共交通会議

会議録

日時 令和8年1月21日（水）午前10時00分

場所 富里市役所 すこやかセンター2階 会議室1

所 属	氏 名	出 欠
富里市 副市長	山根 康夫	○
富里市 総務部長	五十嵐 信幸	○
富里市 企画財政部長	竹本 明	○
富里市 健康福祉部長	藤田 明美	○
富里市 経済環境部長	細野 亮	○
富里市 都市建設部長	曾根 明宏	○
富里市 教育部長	枝村 光久	○
京成バス千葉イースト株式会社 営業部長	梅田 和也	【代理人】 佐伯 伶太
ジェイアールバス関東株式会社 成田空港支店長	田中 圭一	×
京成タクシーイースト株式会社 代表取締役社長	馬上 渉	○
千葉交通労働組合 書記長	伊藤 賢	×
一般社団法人 千葉県バス協会 専務理事	成田 斉	○
国土交通省関東運輸局千葉運輸支局 首席運輸企画専門官	菅井 規	【代理人】 松澤 純
千葉県総合企画部交通計画課 地域公共交通担当課長	伊藤 昌央	【代理人】 進 浩一郎
成田警察署 交通課課長	山本 進一	【代理人】 鈴木香住
公募市民	寺井 繁樹	○
公募市民	伊藤 裕通	○
公募市民	石井 寿恵子	○
富里市区長会 会長	長谷川 英利	○
富里市シルバークラブ連合会 会長	高橋 保夫	○
富里市PTA連絡協議会 根木名小学校PTA会長	竹崎 めぐみ	×
日本大学理工学部 教授	伊東 英幸	×
成田国際空港株式会社 地域共生部長	高梨 弘子	【代理人】 築比地 順子
富里市社会福祉協議会 会長	宮川 朱実	○



《事務局》

- ・ 富里市企画財政部経営戦略課：山崎課長、須永課長補佐、平岡主査、渋谷主査補

《配布資料》

- ・ 次第、委員名簿、席次
- ・ 資料1：デマンド交通（キャロリン号）乗降ポイントの新設について
- ・ 資料2：地域公共交通確保維持改善事業の事業評価（案）について
- ・ 資料3：今後の会議スケジュールについて
- ・ 別紙：外出支援サービス

次 第

➤ 令和7年度第3回富里市地域公共交通会議

1 開 会

2 挨拶

3 協議事項

- (1) デマンド交通（キャロリン号）乗降ポイントの新設について----資料1
- (2) 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価（案）について-----資料2

4 報告事項

- (1) 今後のスケジュールについて-----資料3

5 その他

- (1) 外出支援サービスについて-----別紙

6 閉 会



令和7年度第3回富里市地域公共交通会議

1 開 会

2 挨拶

【会長】

日頃から、市が進めている地域公共交通施策にご理解・ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。デマンド交通キャロリン号についても、おかげをもって順調に利用者が増となるなど推移しているが、平日の午前中に予約が取りづらいなどの課題もみえてきている。また、一般の人件費や物価の高騰により運行経費も増加傾向にあるということで持続可能な公共交通となるようしっかり対処していく。

3 協議事項

(1) デマンド交通（キャロリン号）乗降ポイントの新設について

【会 長】

事務局から説明を求める。（資料1を基に事務局より説明）

【会 長】

ただいま、説明のあった件について、委員の皆様から何か御質問はあるか。

【成田委員】

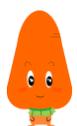
乗降ポイントについて、周辺住民から新設要望があったということで今回に至った経緯や新設についての住民周知について確認したい。

また、新設についてルール化されているか確認したい。もう一点、資料に路線バス事業者とデマンド交通運行事業者と協議を実施したとあるが協議の実施内容について説明をいただきたい。

【事務局】

太木区の区長から、周辺では高齢化が進んでおり、近くに乗降ポイントがないということで相談をとりまとめ市に対して要望があった経緯がある。

事業者との協議の関係であるが、市内に停留所のある京成バス千葉イーストとは停留所から300m以上離れていることの確認を、デマンドを運行していただいている京成タクシーイーストとはデマンド車両の待機所などが適切かなど確認いただく必要もあることから



実施している。

新設の住民周知についてであるが路線バス、タクシー・デマンドとの共存共栄の観点から積極的な周知は行っていない。

また、新設のルールについては令和5年度に公共交通会議の中で取り上げさせていただいている。

【成田委員】

事業者協議について、大きな節目で構わないが個別の事業者はもとより業界・グループ全体への周知や、影響の度合いの確認も図りたい。

【石井委員】

新設があった際の周知について知りたい。

【事務局】

市ホームページでの周知を行っている。市広報については掲載できるタイミングがあるが、病院への新設など大きな案件については可能な限り掲載するよう努めている。

【石井委員】

以前に中原医院の乗降ポイント新設があったが、デマンドのドライバーが場所を分かっていないという知り合いからの声を聞いたので周知を図っていただきたい。

【事務局】

デマンドのドライバーが新設場所を分かっていないということはあってはならず、市と運行事業者の連絡調整を徹底し改善していく。また、市民周知の点では、市ホームページ等のほか市役所窓口で最新の場所を示した利用チラシなどを設置している。

【会 長】

デマンド交通（キャロリン号）乗降ポイントの新設について事務局（案）のとおりとしてよろしいか。

【委 員】

異議なし。

【会 長】

デマンド交通（キャロリン号）乗降ポイントの新設について事務局（案）のとおりとする。

協議事項（1）について【承認】



(2) 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価(案)について

【会長】

事務局から説明を求める。(資料2を基に事務局より説明)

【会長】

ただいま、説明のあった件について、委員の皆様から何か御質問はあるか。

【成田委員】

令和9年の3月で計画の期間が終了するにあたり次期公共交通計画の中でもデマンド交通キャロリン号は引き続いて運行となるのか確認したい。

【事務局】

次期計画の中でもデマンド交通については大きな柱の一つとなる。他の施策についても検討がなかなか進んでない部分もあるが確実に進めていきたい。次回会議の中では、令和8年度の運行体系についてどのように改善を図ったかについても触れていきたいと考えている。

【成田委員】

キャロリン号について細かい数字までは要さないが、可能な範囲で収入と支出なども含めて、今後の会議で状況の確認がしたいので検討をお願いします。

【石井委員】

予約が取りにくい要因の中に財源の事が仮に影響しているとするれば、利用料金の見直しについても検討されたい。

料金が上がっても予約が取りやすい方が良いという周囲からの声があり、私も同じ意見である。

【宮川委員】

無断キャンセルが毎月多くあるということで、そうした方にはキャンセル料の徴取をしても良いのではないかという考えになってきた。

【事務局】

無断キャンセルについて対象者への注意喚起を行っているところである。件数が激減するという事はないが、料金の話も含めて今後検討していきたいと考えている。



【会 長】

地域公共交通確保維持改善事業の事業評価（案）について事務局（案）のとおりとしてよろしいか。

【委 員】

異議なし。

【会 長】

地域公共交通確保維持改善事業の事業評価（案）について事務局（案）のとおりとする。

協議事項（２）について【承認】

【会 長】 本日の協議事項は以上となる。（全ての協議事項終了）

4 報告事項

（１）今後のスケジュールについて

【会 長】

続いて報告事項となる。

事務局から説明を求める。（資料３を基に事務局より説明）。

【会 長】

ただいま、説明のあった件について、委員の皆様から何か御質問はあるか。

【成田委員】

令和８年度は計画改定を進めていくことになることから、次回会議では歳入歳出予算案と合わせて、改訂を進めるプロセスを提示してもらえるとありがたい。

【事務局】

次回会議では、デマンド運行に関連する収支、次期計画の改訂スケジュールについてお示ししていきたい。

【宮川委員】

次回会議の日程について年度末ということもあるのでなるべく早めに案内してもらいたい。

【事務局】

承知した。

【会 長】

事務局に進行をお戻しする。



5 その他

【事務局】

事務局から一点、前回会議で、市公共交通計画の進捗状況の報告のなかで、寺井委員から質疑があり回答を保留させていただいた件について藤田健康福祉部長から説明させていただいた。内容は、福祉関係の自家用有償運送の補足説明となる。

【藤田委員】

福祉有償運送は、市町村やNPO法人等が、他人の介助によらず異動することが困難であると認められ、かつ単独でタクシーやその他の公共交通機関を利用することが困難な、要介護者や障害のある方などに対して、（乗車定員11名未満の）自家用車を使用して、原則ドア・ツー・ドアの個別送迎を行うものとなっている。

「移送サービス」は、市の直営により要介護認定を受けている場合や、障害をお持ちの場合、公共交通機関を利用することが困難な場合などに相談に応じて医療機関や公共施設等への送迎でご利用いただいている。

また、「送迎サービス」としましては、現在、NPO法人富里ビークルサービス、社会福祉法人大成会、NPO法人みのり会が、市内外を運行している。このほか、「福祉カーの貸付」や、「介護タクシー」についても、富里市の「外出支援サービス」として、市民の皆様へリーフレット等によりお知らせしている。今後もさまざまな機会を通じて周知を図っていくので、高齢者福祉課、社会福祉課までお気軽にお問合せいただければと思う。

【成田委員】

送迎サービスについて課題となっている内容があるか情報としてお聞きしたい。

【藤田委員】

デマンド交通については予約の過程が簡素に行える一方で、送迎サービスは利用される方にとって手続きが複雑であり、毎月まとめて利用料金を支払うこととなっているため、改善が可能であるか検討している。

6 閉 会

-以上

